



本庄市保健センターの事業……対象者は旧本庄市の人です。

内容	日時	対象	その他
3～4か月児健康診査	2月21日(火) 受付/午後1時～1時30分	平成17年10月生まれ	対象者に通知します。 電話による育児相談も随時受け付けています。
9～10か月児健康相談	2月21日(火) 受付/午前9時30分～10時	平成17年4月生まれ	
1歳6か月児健康診査	2月20日(月) 受付/午後1時～1時30分	平成16年7月生まれ	
2歳児健康相談	2月22日(水) 受付/午前9時30分～10時	平成16年1月生まれ	
3歳児健康診査	2月22日(水) 受付/午後1時～1時30分	平成15年1月生まれ	
B C G 予防接種	2月3日(金)…………… 3月3日(金)…………… 受付/午後1時～1時30分	平成17年10月生まれ 平成17年11月生まれ	対象者に通知します。 接種可能な月齢は6か月未満です。
コアクラス (育児学級)	2月16日(木) 午前10時～11時30分	2～3か月児と保護者	対象者に通知します。
カンガルー広場 (情報交換の場)	2月16日(木) 午前9時30分～正午	0～2歳児と保護者	おやつを持ち込みはご遠慮ください。
すくすく相談 (育児・栄養相談、計測)	3月3日(金) 午前9時30分～正午		前日までに電話予約してください。
離乳食調理実習 (5～6か月児向け)	3月1日(水) 午前10時～正午	5～6か月児の保護者	定員は15人です。前日までに電話予約してください。
おや親タマゴ	2月3日(金)・10日(金)・17日(金)・ 18日(土) 午前9時30分～11時30分	これからママ・パパになる人	母子手帳と室内用シューズを持参してください。18日はできるだけご夫婦でご参加ください。

児玉保健センターの事業……対象者は旧児玉町の人です。

(児玉保健センター工事のため、2月2日から3月10日まで、児玉総合支所第2庁舎第1会議室を臨時事務室とします。また、各事業の会場は総合支所第2庁舎3階となりますので、ご注意ください。)

内容	日時	対象	その他
3～4か月児健康診査	2月28日(火) 受付/午後1時30分～2時	平成17年10月・11月生まれ	対象者に通知します。 電話による育児相談も随時受け付けています。
6～7か月児健康診査	2月9日(木) 受付/午後1時30分～2時	平成17年6月生まれ・7月生まれ	
3歳児健康診査	2月21日(火) 受付/午後1時30分～2時	平成14年12月・平成15年1月生まれ	
B C G 予防接種	2月22日(水) 受付/午後1時30分～2時	平成17年10月26日～11月22日生まれ	対象者に通知します。 接種可能な月齢は6か月未満です。
ヒヨコクラス (育児・栄養指導)	2月22日(水) 受付/午後1時30分～2時	平成17年10月26日～11月22日生まれ	BCG 予防接種と同時実施です。
ゆうゆう広場 (情報交換の場)	2月7日(火) 午前9時～11時30分	0～3歳児と保護者	おやつを持ち込みはご遠慮ください。
育児相談	毎週火曜日 午前9時～11時30分		

休日急患の診療

休日急患診療所（本庄市保健センター内 ☎②4 2 0 0 3）
 診療時間 午前9時～午後4時
 診療科目 内科・小児科
 健康保険証を持参してください。

在宅当番医療機関

診療は午前中のみです。当番医は変更になる場合もありますので、確認してからお出かけください。

2月5日(日)	本庄皮膚科形成外科医院	本庄市	☎②3233
2月11日(祝)	児玉清水クリニック	本庄市	☎⑦7543
2月12日(日)	千田医院	美里町	☎⑦⑥0041
2月19日(日)	関根外科医院	本庄市	☎②3596
2月26日(日)	関口外科医院	上里町	☎③③8208
3月5日(日)	田所医院	本庄市	☎②3445

119番は、緊急時(火災やけが人など)の受付専用電話番号です。夜間など、時間外に診療可能な病院については、児玉郡市広域消防本部指令課(☎②1119)でご案内していますので、ご利用ください。ただし、診療科目によっては、県外や児玉郡市以外の病院をご案内する場合があります。

障害者生活支援センター『さわやか』
 ☎②5620 FAX②5640

同じ障害がある人による相談

- 肢体不自由の人 随時受付
- 聴覚障害のある人 17日(金)
- 視覚障害のある人 13日(月)
- 理学療法士による相談
- 身体障害のある人 18日(土)
- 介助教室
- 介助の人 26日(日)
- もの作り倶楽部
- 身体障害のある人・その家族 24日(金)
- 絵手紙教室
- 身体障害のある人・その家族 25日(土)

時間 午前9時30分～11時30分
 午後1時～3時
 午後1時30分～3時30分



医療メモ

本庄市児玉郡医師会広報部

身近な手の疾患について

手は、銅貨をつまんだり、鉛筆を持つたり、タバコをはさんだり、ゴルフのクラブを握ったり、きわめて複雑な動作をいとも簡単にやってのける巧妙な精密機械であり、ときには歌手や演説者、耳の不自由な人のように心を表現し、意思や感情を伝えることができます。しかし、人はなかなかその存在に気づきません。今回は手の疾患、手から得られる全身疾患の情報について述べてみたいと思います。(皮膚科領域と一部重なります。)

1. 皮膚とその異常

色		手掌部の黄染		赤く赤紫ないし紫、暗青色		母斑	
肉芽をつくる	手掌の小指側皺襞部の皮膚が肥厚し、硬くなり指の伸展が障害される状態 (dupuytren 拘縮)	母指、小指球部、手掌の赤斑 (red palm)	肝硬変などの肝疾患や自律神経失調状態	皮膚にまつわる化膿炎(炭疽に代表される)	類過剰摂取	肝疾患、みかん	血管腫、血管母斑
指先に多発し著しい疼痛を伴った発赤、腫脹、熱感が特徴的で容易に排膿(膿が出る)し時に感染性					褐黄色、青色、黒く	黒褐色の色素斑	母斑

2. 爪とその異常

《爪の異常》
 湿疹、乾癬、真菌感染などの関与が多いが、膠原病、リュウマチ、長期ステロイド投与、血管炎、心肺機能不全、貧血、神経麻痺、自律神経障害などによりおこる。

《周囲組織の異常》

骨折後の変形、爪下外骨腫、血管腫、ガングリオン、ヘバーデン結節などによる職書の圧迫、循環障害による爪の変形が起こる。外傷を除き、爪形成不全、欠損、巨大化は先天性疾患、薄い匙形爪は貧血、心疾患を示唆し、太鼓ばち指は先天性心疾患に特徴的です。

3. 皮下組織の異常

手指の長期腫脹による不可逆性の拘縮静脈、リンパ系のうっ滞による浮腫、循環障害

4. 骨関節の異常

骨形態異常、骨軸彎曲異常は先天奇形、骨関節系統疾患を示唆している。手の外傷、炎症、腫瘍は些細なものでも、かばうために、肘、肩関節などに負担がかかり、また腱側にも負担がかかり、日常生活も制限されることもある。

何気なく使っている手、たまには注意をして見てみませんか。何か情報が得られるかもしれません。

